

日本の選挙セミナー第2回

映画「八十七歳の青春」上映会

ドキュメンタリー映画「八十七歳の青春―市川房枝生涯を語る―」（企画・製作 桜映画社／1981年／121分）

もし戦争になったら、婦人の権利も、あるいは子どもの幸福も、全部すつとんでしまいます。

そこでどうしても、戦争の道をストップさせなきゃなりません。

それにはどうしたらいいかといえば、結局、政治の腐敗をなくすために、選挙の際に、一票をもっている婦人の選挙権をもつとも有効に使うこと、つまり戦争に反対するような候補者、あるいはそういう政党を選ぶことが非常に大事だと思います。

その点を、とくに婦人の方々に申し上げたい。

（「八十七歳の青春」本編の中での市川房枝の話から）



日時

6/18(火)

13:00-16:00

(12:30開場)

コメント



村井良太氏
(駒澤大学法学部教授)

司会



大山礼子氏
(駒澤大学名誉教授、当財団理事)

会場

婦選会館 (新宿駅徒歩7分)

参加費

無料 (通常のセミナーは有料ですが、今回に限り無料です)

定員

40名 (要予約)

お申し込み方法

当財団 HP、TEL、FAX
よりお申し込みください



主催

(公財)市川房枝記念会女性と政治センター
住所 : 東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館
TEL : 03-3370-0238
FAX : 03-5388-4633
E-mail : fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp
URL : www.ichikawa-fusae.or.jp

八十七歳の青春 —市川房枝生涯を語る—

1981年／カラー／121分／文部省選定

企画・製作：桜映画社 / 監督・脚本：村山英治

撮影：村山和雄・北川英雄 / 編集：沼崎梅子

音楽：木下忠司 / 解説：米倉齊加年

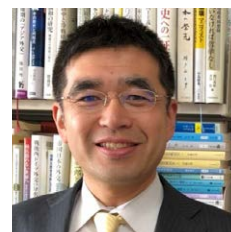
明治・大正・昭和にわたって女性参政権の獲得、女性の地位向上のために闘い抜いた市川房枝さん。この映像記録は市川さんが続いてくる人々のために自ら語り残した熱いメッセージである。（本作DVDジャケットより）



登壇者プロフィール

村井良太（むらい・りょうた）氏

駒澤大学法学部教授。専攻は日本政治外交史。1972年香川県生まれ、徳島県、新潟県、兵庫県育ち。博士（政治学）。著書として、『市川房枝—後退を阻止して前進』（ミネルヴァ日本評伝選、2021年）のほか、『政党内閣制の成立1918-27年』（有斐閣、2005年、サントリー学芸賞）、『政党内閣制の展開と崩壊1927-36年』（有斐閣、2014年）、『佐藤栄作』（中公新書、2019年、日本防衛学会猪木正道賞特別賞）、『日本政治史』（共著、有斐閣ストウディア、2020年）など。東日本大震災からの復興検証共同研究にも参加。



大山礼子（おおやま・れいこ）氏

1954年東京都生れ。博士（法学）、駒澤大学名誉教授。一橋大学大学院法学研究科修士課程修了。国立国会図書館勤務、聖学院大学助教授、同教授を経て、2003年駒澤大学法学部教授。地方制度調査会副会長、衆議院選挙区画定審議会委員等を務める。著書に『国会学入門』（三省堂、1997年）、『比較議会政治論』（岩波書店、2003年）、『フランスの政治制度』（東信堂、2006年）、『日本の国会』（岩波新書、2011年）、『政治を再建する、いくつかの方法』（日本経済新聞出版社、2018年）など。



参加申込書 (HP・メール・電話等でも申込可)

ふりがな

お名前

連絡先

住所

電話

FAX

メール

(〒

)

参加のきっかけ 当センターからの案内・女性展望・当センター HP・お知り合いからのご紹介・SNS・その他
ご要望など

FAX 03-5388-4633